

白血球（好中球）減少

●原因

白血球（好中球）は体の中に細菌が入り込まないように守り、感染症を防ぐ役割があります。白血球が減少すると、**体の抵抗力が低下して感染症にかかりやすくなります。**

一般的に治療した日から**1週間～2週間**くらいの間に白血球の数が少なくなると言われています。

●白血球減少（好中球減少）の起こる時期



●症状

発熱、鼻水
口の中の発赤・腫れ・痛み、
歯の痛み、のどの腫れ・痛み
せき、たん、息苦しさ、
腹痛、下痢、吐き気、
肛門周囲の発赤・腫れ・痛み
などがあります。



●ご自身で注意していただきたいこと

- ・食事前後やトイレに行った後、外出後、掃除後、ペットを触った後、土や植物に触れた後などは、**手洗い・うがい**をしましょう。
- ・外出時には**マスク**を着用し、人ごみの多い時間の外出や買い物はさげましょう。
- ・毎日シャワーや入浴で**体をきれいに**しましょう。
- ・毎食後と就寝時にも**歯磨き**をしましょう。
- ・体調が悪い時は、**体温を測定**しましょう。
- ・切り傷ができたときは、市販の消毒液で十分ですので、消毒し清潔にしておきましょう。



●抗菌薬（レボフロキサシン）が、あらかじめ処方されている方



- ・**発熱時に内服する頓服の抗菌剤**が出されている方は、38.0℃をこえるようであれば内服してください。内服を始めてから7日間、指示通りなくなるまで飲み続けてください。

●こんな時は病院に連絡を！

- ・発熱時は、午前中の外来を受診してください。
- ・発熱時に内服する抗菌剤がすでに処方されている場合は、38℃以上の発熱時は内服して下さい。
- ・判断に困るようなことがあれば、連絡・ご相談下さい。

平日 8:30～17:00 外来化学療法室

第2・4・5(土) 8:30～12:00 一般外来（受診科）

夜間17:00以降、第1・3(土)・(日)・(祝) は救急外来

